

交通系共通ICカード(PASPY)整備による公共交通の利用円滑化に向けた取組 〔広島市・廿日市市（広島県）〕

広島市・廿日市市においては、渋滞緩和、CO2削減、広域連携等を推進する観点から、シームレスな公共交通ネットワークの構築と公共交通機関の利便性向上を図ることとしており、電車・アストラムライン・バス・船舶・宮島ロープウェー共通のICカードシステムを整備し、乗降時間や改札時間短縮による速達性や定時性の確保、乗継利便性の向上を目指す。

広島・廿日市地区

H20年度地域公共交通活性化・再生
総合事業の対象
事業



電車



アストラムライン



《PASPY》



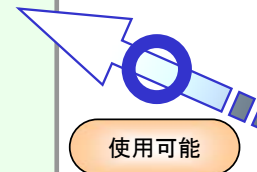
宮島ロープウェー



船舶



バス



JR西日本



《ICOCA》



〔実施主体〕

広島市・廿日市市地域公共交通利用円滑化協議会

〔構成員〕

広島市
廿日市市
広島電鉄株
広島高速交通株
西日本旅客鉄道株
社団法人 広島県バス協会
瀬戸内海汽船株
宮島松大汽船株
広島観光開発株

項 目	概 要
名 称	PASPY (パスピー) ※PASS(乗車券)+HAPPY(幸せ) SPEEDY(速い)
発売カード	前払い式ICカード
カード規格	サイバネ規格(日本鉄道サイバネティクス協議会で規定された規格)
発売額	初期発売額 2,000円〔うちデポジット(預かり保証金)500円、SF(利用可能額)1,500円〕 SFは最大20,000円まで積み増し可能
利用可能範囲	広島県内の公共交通機関(電車・アストラムライン・バス・船舶・宮島ロープウェー)共通
乗車券機能	PASPY割引(最大10%割引) 乗継割引(バス⇄バス、電車⇄バス) 定期券機能については平成20年度導入予定